

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】令和 7 年 3 月 3 日(2025.3.3)

【国際公開番号】WO2022/220212
 【出願番号】特願 2023-514638(P2023-514638)

【国際特許分類】

C 07 C 323/22(2006.01)

C 09 K 19/60(2006.01)

G 02 F 1/13(2006.01)

10

【F I】

C 07 C 323/22 C S P

C 09 K 19/60 H

G 02 F 1/13 5 0 0

G 02 F 1/13 5 0 5

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 2 月 20 日(2025.2.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

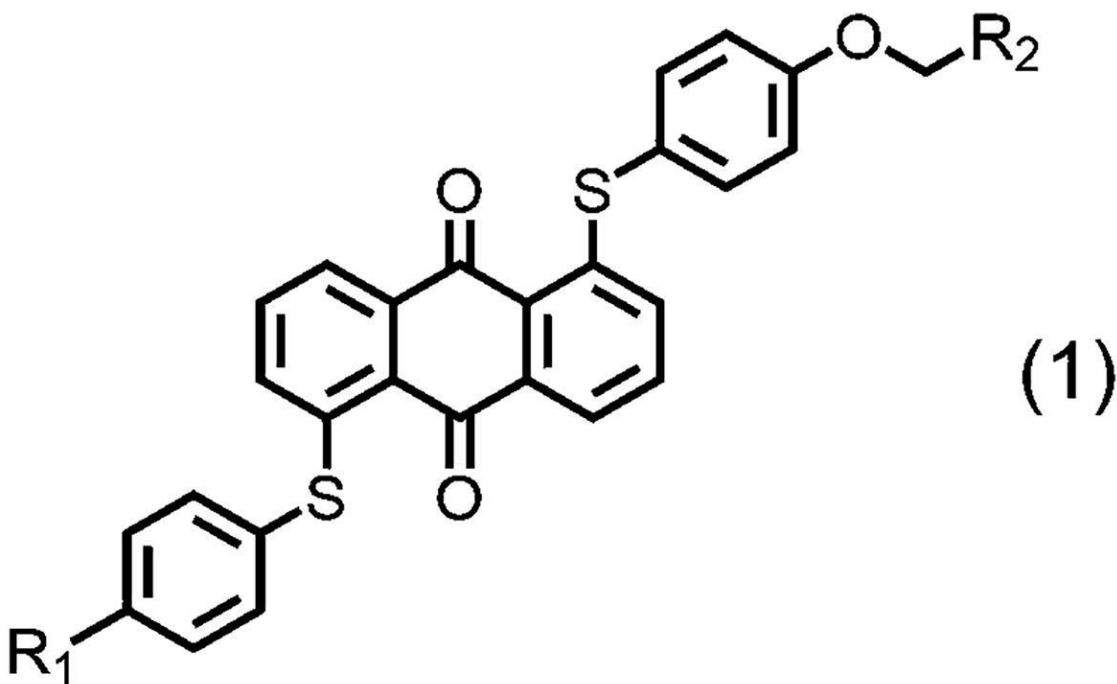
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記式(1)

【化 1】



30

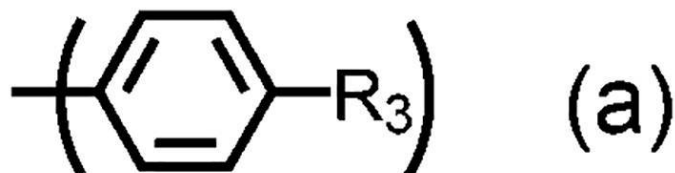
(1)

40

(式中、R₁は水素原子、炭素数1乃至12の直鎖若しくは分岐鎖のアルキル基、又は炭素数1乃至12の直鎖若しくは分岐鎖のアルコキシ基を表す。R₂は下記式(a))

50

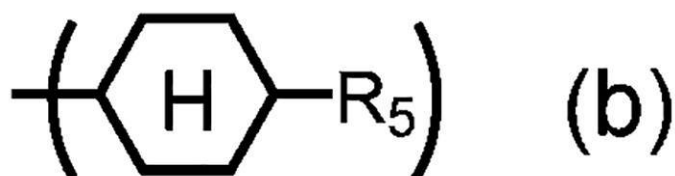
【化 2】



(式 (a) 中、 R_3 は水素原子、炭素数 1 乃至 8 の直鎖若しくは分岐鎖のアルキル基、炭素数 1 乃至 8 の直鎖若しくは分岐鎖のアルコキシ基、又は $\text{---CH}_2\text{---R}_4$ で表される置換基を表し、 R_4 は炭素数 1 乃至 8 の直鎖又は分岐鎖のアルキル基を表す。)

10

【化 3】



(式 (b) 中、 R_5 は水素原子、炭素数 1 乃至 8 の直鎖若しくは分岐鎖のアルキル基、又は $\text{---CH}_2\text{---R}_6$ で表される置換基を表し、 R_6 は炭素数 1 乃至 8 の直鎖又は分岐鎖のアルキル基を表す。)

20

で表される置換基を表す。)

で表されるアントラキノン化合物。

【請求項 2】

式 (1) における R_2 が、式 (a) で表される置換基であり、式 (a) における R_3 が水素原子、炭素数 1 乃至 8 の直鎖若しくは分岐鎖のアルキル基、又は炭素数 1 乃至 8 の直鎖若しくは分岐鎖のアルコキシ基である、請求項 1 に記載のアントラキノン化合物。

【請求項 3】

式 (a) における R_3 が、水素原子、又は炭素数 1 乃至 8 の直鎖若しくは分岐鎖のアルキル基である、請求項 2 に記載のアントラキノン化合物。

30

【請求項 4】

式 (1) における R_2 が式 (b) で表される置換基であり、式 (b) における R_5 が水素原子、又は炭素数 1 乃至 8 の直鎖若しくは分岐鎖のアルキル基である、請求項 1 に記載のアントラキノン化合物。

【請求項 5】

式 (1) における R_1 が炭素数 1 乃至 8 の直鎖又は分岐鎖アルコキシ基である、請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載のアントラキノン化合物。

【請求項 6】

式 (1) における R_1 が炭素数 4 乃至 8 の直鎖のアルコキシ基である、請求項 5 に記載のアントラキノン化合物。

40

【請求項 7】

式 (1) における R_1 が、水素原子、又は炭素数 1 乃至 8 の直鎖若しくは分岐鎖のアルキル基である、請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載のアントラキノン化合物。

【請求項 8】

式 (1) における R_1 が炭素数 4 乃至 8 の直鎖のアルキル基である、請求項 7 に記載のアントラキノン化合物。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載のアントラキノン化合物、及び液晶材料を含有する液晶組成物。

【請求項 10】

50

光硬化性化合物及び光重合開始剤を更に含有する、請求項 9 に記載の液晶組成物。

【請求項 1 1】

請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載のアントラキノン化合物、液晶材料、及び請求項 1 に記載のアントラキノン化合物以外の色素化合物の少なくとも 1 つ以上を含有する液晶組成物。

【請求項 1 2】

請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載のアントラキノン化合物、液晶材料、請求項 1 に記載のアントラキノン化合物以外の色素化合物の少なくとも 1 つ以上、ならびに光硬化性化合物及び光重合開始剤を含有する液晶組成物。

【請求項 1 3】

請求項 1 0 に記載の液晶組成物の光硬化物。

【請求項 1 4】

請求項 1 2 に記載の液晶組成物の光硬化物。

【請求項 1 5】

少なくとも一方が透明電極を有する透明基板である対向配置された一对の基板間に、請求項 9 に記載の液晶組成物を挟持してなる調光素子。

【請求項 1 6】

少なくとも一方が透明電極を有する透明基板である対向配置された一对の基板間に、請求項 1 3 に記載の光硬化物を挟持してなる調光素子。

【請求項 1 7】

一对の基板の両方が透明電極を有する透明基板である、請求項 1 5 に記載の調光素子。

【請求項 1 8】

一对の基板の両方が透明電極を有する透明基板である、請求項 1 6 に記載の調光素子。

10

20

30

40

50